

蘇る！孤高の神絵師



「牡丹に蝶図」(個人蔵)

省亭

SEITEI

省亭

SEITEI 渡辺省亭

2017.3.18.SAT ~ 4.9.SUN 加島美術

会期中無休／観覧無料／展示点数：約 30 点

◎展示期間中に一部展示替えあり

主催 渡辺省亭展実行委員会



左から
「雨中桜花つばめ図」
「雪月花図
～雪の中のすずめ」
「桜下美人図」

加島美術で開催！！

「蘇る！孤高の神絵師 渡辺省亭」展

2017年3月18日（土）～4月9日（日） 10時～18時／会期中無休／観覧無料／展示点数：約30点

前期：3月18日（土）～3月29日（水）／後期：3月30日（木）～4月9日（日）

若冲に継ぐ奇才の画家、ついに初めての大回顧展が開催される…

フランス印象派の画家たちをも圧倒した美と技術の融合——、フェノロサや岡倉天心からも認められていたにも関わらず、画壇に属さず、弟子も取らず、画業に専念した幻の画家、渡辺省亭。

今回、加島美術での大規模回顧展に合わせ、東京国立博物館を始めとする都内の博物館・美術館においても省亭の各所蔵作品が展示されることとなり、ついに明治の激動の時代に活躍した画家の全貌が明らかにされる。折しも2017年4月2日は渡辺省亭の100回忌にあたり、省亭の足跡をたどりながら都内を美術散策するのも一興だ。

省亭展を記念したイベントが盛りだくさん!!

●オープニングレセプション

3月17日（金） 18：00～20：00 会場 加島美術

●ギャラリートーク

3月18日（土） 14：00～15：00 **先着20名**

「神ってる省亭」

講演者 岡部昌幸（帝京大学教授）

4月1日（土） 14：00～15：00 **先着20名**

「パリと省亭（仮題）」

講演出席者 岡部昌幸／加島林衛（株式会社加島美術代表取締役）

※詳しくは裏面記載の「問い合わせ」にご連絡ください



美術書籍
「渡辺省亭
-花鳥画の孤高なる輝き-」
監修：岡部昌幸
発行：東京美術 ¥2,000+ 税



「雪中之鴨図」

「雪月花図～桜のつばめ」

加島美術へのアクセス



地下鉄銀線線
「京橋駅」
出口3
徒歩1分
地下鉄有楽町線
「銀座一丁目駅」
出口7
徒歩2分
都営浅草線
「宝町駅」
A4出口
徒歩5分
JR「東京駅」
八重洲南口
徒歩6分

省亭を深く知ろう シンポジウム開催!!

没後 100 年渡辺省亭とその時代

— 日仏近代美術の黎明 —

渡辺省亭(嘉永4年—大正7年、1852—1918年)は、日本画家、装飾美術家、版画家、雑誌出版者として幕末から大正初めまで、日本近代社会の揺籃期に美術にとどまらず、産業、文化全体のなかで革新的活動をなし、影響を与えた人物でした。また、明治11年(1878年)、パリ万国博覧会に出品した工芸図案で銅牌を獲得し、日本最初の輸出国策会社・起立工商会社の社員として、林忠正などとともに、パリに派遣され、フランスに渡った最初の日本画家でした。パリでは、ドガやマネ、デ・ニッティスなど印象派の画家たちの前で、日本画制作の実演をし、交流をしました。花鳥画を描く、その技法と、芸術精神、美意識は、フランス美術界にも影響を与え、ジャポニスムの契機の一つとなり、日仏美術交流の黎明期に重要な足跡を残しました。帰国後は、滞仏中に学んだ西洋の写実を取り入れた新様式により作品を描き、迎賓館の装飾に当たり、啓蒙のための美術雑誌を発行、挿絵に裸婦を描き、美の概念を広く社会に問いかけてきました。伝統を受け継ぎながら、清新な美意識は、鏑木清方、竹内栖鳳らに近代日本美術史に流れていきます。長らく、忘却されていましたが、近年、研究と再評価が急速に進みました。2017年4月2日に100回忌を迎えることを記念して、初めて、その芸術と功績を振り返るシンポジウムを開催いたします。



3月10日(金) 17:00~20:30

日仏会館 1階ホール 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25

主催: 渡辺省亭展実行委員会・日仏会館

共催: 日仏会館フランス事務局

後援: ジャポニスム学会、日仏美術学会、日本フェノロサ学会

*シンポジウムに合わせて、3月9日(木)から3月11日(土)の間、日仏会館ギャラリーにて渡辺省亭作品を展示いたします。



[プログラム]

17:00~17:05

日仏会館フランス事務所長 挨拶

17:05~19:00

第1セッション 「渡辺省亭の基礎研究」

司会 植田彩芳子(京都文化博物館学芸員)

「渡辺省亭の生涯と作品」 / 「渡辺省亭と日仏美術の黎明」 岡部昌幸(帝京大学教授)

「省亭の歴史画一師・容齋を越えて」 塩谷純(東京文化財研究所 近・現代視覚芸術研究室長)

19:00~20:30

第2セッション 「渡辺省亭再評価へ」 パネル・ディスカッション

司会 岡部昌幸

パネリスト

佐藤道信(東京藝術大学教授)

山下裕二(明治学院大学教授・山種美術館顧問)

野地耕一郎(泉屋博古館分館長)

塩谷純(東京文化財研究所 近・現代視覚芸術研究室長)

コメンテーター

荒屋鋪透(ポーラ美術館前館長)

三浦篤(東京大学教授、日仏会館理事)

岩切信一郎(美術史家)

古田亮(東京藝術大学大学美術館准教授)

日仏会館へのアクセス



JR 山手線
「恵比寿駅」東口
徒歩 10分

東京メトロ日比谷線
「恵比寿駅」1番出口
徒歩 12分

シンポジウム参加ご希望の方は「日仏会館」HPよりご応募ください ▶ 日仏会館のHP

<http://www.mfjtokyo.or.jp>

※日仏会館HPより会員登録を頂いた上でご応募ください。

●渡辺省亭の作品展示を同時開催

省亭を見に都内を巡ろう!!

6つの施設で作品展示!!

東京国立博物館 月曜休館

※但し、3月20日(月)、3月27日(月)、4月3日(月)は開館、3月21日(火)は休館

3月7日(火)～4月16日(日)

本館18室「雪中群鶏図」、「迎賓館赤坂離宮七宝下絵」より12枚出展

台東区上野公園13-9 電話：03-3822-1111

<http://www.tnm.jp>

JR「上野駅」公園口 徒歩10分



山種美術館 月曜休館

※但し、3月20日(月)は開館、3月21日(火)は休館

2月16日(木)～4月16日(日)

開館50周年記念特別展

「山種コレクション名品選Ⅳ 日本画の教科書 東京編 一大観、春草から土牛、魁夷へ」

「葡萄」、「月に千鳥」出展

4月22日(土)～6月18日(日)

企画展「花* Flower *華一琳派から現代へ」

「桜に雀」、「牡丹に蝶図」出展

渋谷区広尾3-12-36 電話：03-5777-8600

<http://www.yamatane-museum.jp>

JR・東京メトロ「恵比寿駅」徒歩約10分



©Koike Norio 2009

松岡美術館 月曜休館 ※但し、月曜祝日の場合は翌平日休館

3月22日(水)～5月14日(日)

企画展「美しい人びと」(後期)

「藤下遊鯉之図」他4点出展

港区白金台5-12-6 電話：03-5449-0251

ホームページ：<http://www.matsuoka-museum.jp>

JR「目黒駅」徒歩15分

都営地下鉄「白金台駅」徒歩7分



根津美術館 月曜休館 ※但し、5月1日(月)は開館

4月12日(水)～5月14日(日)

特別展「燕子花図と夏秋溪流図」

「不忍蓮・枯野牧童図」出展

港区南青山6-5-1 電話：03-3400-2536

<http://www.nezu-muse.or.jp>

東京メトロ「表参道駅」徒歩8分



©藤塚光政

迎賓館赤坂離宮 一般公開中 ※公開日程は迎賓館HPへ

花鳥の間「渡辺省亭下絵による壽川惣助の七宝焼」30枚

港区元赤坂2-1-1

<http://www8.cao.go.jp/geihinkan/index.html>

JR「四谷駅」徒歩7分



お問い合わせ



加島美術

〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2

TEL : 03-3276-0700

FAX : 03-3276-0701

E-mail : info@kashima-arts.co.jp

<http://www.kashima-arts.co.jp>

日仏会館

3月9日(木)～3月11日(土)

日仏会館ギャラリーにて渡辺省亭作品を展示いたします

渋谷区恵比寿3-9-25

<http://www.mfjtokyo.or.jp/mfjtokyo2/>

JR「恵比寿駅」徒歩10分/東京メトロ「恵比寿駅」徒歩12分

詳しくはwebで

<http://www.watanabeseitei.org>



渡辺省亭展

検索